

令和2年度 農福連携オンラインセミナー 開催要領 ～農福連携（農業と福祉の連携）について学ぼう！～

1 目 的

農業従事者の高齢化や減少が進む中、本県農業の維持・発展のためには、担い手の確保とともに、多様な人材による雇用労働力の確保を図ることが重要である。

本セミナーでは、新たな人材確保として現在注目が高まっている農福連携について、制度や現状、取組事例について学び、農福連携への理解を醸成させることを目的に開催する。

2 日時及び方法

- (1) 日 時 第1回 令和3年2月 2日（火）午後1時30分～3時45分
第2回 令和3年2月16日（火）午後1時30分～3時45分

(2) 開催方法

「Zoom」によるweb会議形式による、セミナー内容をライブ配信。

※申し込み締切日までに参加申込書にてメールアドレス等をご報告ください。

後日、「Zoom」のミーティングID等をメールでお知らせします。

※「Zoom」がインストールされている端末（パソコン、タブレット、スマートフォンなど）を使用して御参加下さい。

3 内 容

第1回 令和3年2月2日（火）午後1時30分～3時45分

- ①農福連携の現状や制度、全国の取組み事例について 【農林水産省 農林水産政策研究所】
②NPO法人ジョブファームにおける農福連携の取組みについて 【NPO法人ジョブファーム】

第2回 令和3年2月16日（火）午後1時30分～3時45分

- ①ノウフクJAS制度について 【（一社）日本基金】
②JA全農ちばにおける農福連携の取組みについて 【JA全農ちば】

4 出席報告及び申込締切

出席を希望される方は、別紙の参加申込書により県担い手支援課まで報告願います。（申込締切：令和3年1月22日（金））

5 参集範囲 県、市町村、農業者、農業者団体、関係機関 約100名

6 その他

新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の状況によっては、内容の変更や開催を中止する場合もございます。やむを得ず内容変更や中止する場合には、参加申込をされた方に対して、開催1週間前頃に電話かメールにてお知らせいたします。